事例No.	1535
公表年度	R3
団体の属性	都道府県
団体名	愛媛県

事例区分	DX

タグ	・事務の共同実施 ・ICT ・クラウド

事例種類	自治体DX推進

事例内容・タイトル

県と市町が協働して進める「チーム愛媛」のDX

出典

自治体DX推進手順書参考事例集

事例：県と市町が協働して進める「チーム愛媛」のDX【愛媛県】

Point

- 「愛媛県・市町DX協働宣言」を行い、県と県内市町が協働してDXを推進することを表明
- 市町のDXを推進できる人材を県と市町または市町間でシェアする仕組みの構築を検討

概要

○　DXに主眼を置いた愛媛県デジタル総合戦略において、県と市町の協働に基づいた「チーム愛媛」による地域が一丸となったDXを推進することを明記。以下の取組みを順次展開中。

①愛媛県・市町DX協働宣言(R3.3)

県と市町が協働してDXを推進する旨の「愛媛県・市町DX協働宣言」をし、県が市町と一体となってDXに取り組むことを県内外にアピールする。

②愛媛県・市町DX推進会議の設置(R3.4)

県と「愛媛県・市町DX協働宣言」を形にすべく、連絡調整や個別プロジェクトの管理業務を担う「愛媛県・市町DX推進会議」を設置。

③システムの標準化・共同化・クラウド化の推進

システムの市町ごとの導入は、調達コスト増大の一因となるため、業務プロセスの標準化に取り組んだ上で、システムの標準化・共同化・クラウド化を推進する。

④県・市町一体となったデータ利活用の推進

県が県内全ての市町における官民データ活用推進計画の策定を支援するとともに、県・市町一体となったデータ利活用を促進する。

⑤高度デジタル人材のシェアリング

県が独自に配置する外部専門人材等によるサポートを含め、市町のDXを推進できる人材を県と市町または市町間でシェアできる仕組みの構築を検討する。

⑥DXモデル自治体の創出

率先してDXに取り組む意欲的な市町をモデル自治体として支援するとともに、モデル自治体の成果を共有し、横展開していく。

【参考情報】 人口：136.9万人、 関連URL：https://www.pref.ehime.jp/h12110/h12110.html